

# 行政視察報告書

厚生環境教育常任委員会委員長 片山 竜美

1 日 に ち	令和3年10月12日(火)
2 視 察 先	岐阜県恵那市 恵那市立恵那北中学校
3 参 加 者	【委員長】片山竜美【副委員長】井上あけみ 【委員】玉置真一、奥村孝宏、若尾敏之、仙石三喜男、嶋内九一 【教育研究所長】久野智治【議会事務局】虎澤智子
4 調 査 内 容	テーマ：ICT教育への取り組みについて
5 所感、主な質疑の内容、提言事項、課題等	<p>【質疑より】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・恵那市のすべての小中学校でアップルTVを活用している。ミラーリングもでき、大変便利である。</li><li>・英語で活用していたヘッドセットやiPadスタンドは、学校の資源回収などで得た学校予算で購入し、希望する教室に常備している。</li><li>・ペンシルは、大変作業効率が上がり、便利である。アップルペンシルは高価であるため、最初は安価なものを市で購入し、保証期間が切れてからは、個人管理とし、故障したら、個人で購入することになっている。文房具と同じ扱いで、生徒は筆記用具入れなどに入れて管理している。充電も校舎フロアごとにある機器を使って個人で行っている。</li><li>・就学援助を受けている世帯については通信費(上限:年間2万円)を補助している。</li><li>・ICTの活用による学習進度の遅れ等の不安はない。</li><li>・不登校生徒や教室に入れない生徒については、Zoomを使って配信している。本人の選択肢の1つとして、活用している。</li><li>・学習支援ツールとして活用している「ロイロノート・スクール」はとても使いやすく、多治見市でも使っている。</li></ul> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ICT先進校だけあって、設備はしっかり整っていた。先生や生徒の意識も高く、iPadを使いこなしているという印象であった。多治見市でも同様にできているのか、特に不登校生徒に対する配慮はできているのかを次の視察で確認していきたい。</li><li>・学習の現場も数学、英語、体育等視察ができた。とにかく現在はあらゆる場でiPadを使用し、使いこなす事に力を入れているとの事。数学など図表の作成など利用していたのは有効かと思っただが、1人iPadを開いていない生徒もいた。</li><li>・体育の授業では、iPadを使うより実地で見せて説明した方がわかりやすく、iPad使用が有効なもの、不適なものがあるようだ。</li><li>・家庭での使用について、学習面に限るという使用条件はセキュリティなど縛りをかけて守られているとのことで、さほど心配しなくてもよいかと理解した。</li></ul>

6 写 真 等



玄関モニター



あいさつ



数学



数学



英語



英語



体育



特別支援学級



質疑



※視察先1件に1枚作成すること。